

ナショナル のど・鼻両用

スチーム吸入器

EW637

取扱説明書



- お買い上げありがとうございました。
- ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。
- この取扱説明書は必ず保管してください。

持込

のど・鼻両用 スチーム吸入器保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には本書裏面記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。詳細は裏面をご参照ください。

品番	EW637			
保証期間	本体	お買い上げ日より 1年間		
お買い上げ日	平成	年	月	日
お客様	ご住所			
	お名前			
	電話 ()			
販売店	住所・店名			
	電話 ()			

松下電工株式会社 ヘルシー・ライフ事業部
〒522-8520 滋賀県彦根市岡町33番地 TEL(0749)26-7890

ご販売店様へ 印欄は必ず記入してお渡してください。

S No.7

キリトリ線

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」の2つに区分しています。

いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

△警告：人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。

△注意：人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容。

絵表示の例



△記号は、警告・注意を促す内容があることを告げるものです。



⊘記号は、禁止の行為であることを告げるものです。
図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



❗記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。

お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

警告



必ず守る

●ゼンソクの人、または医師の治療を受けているときや身体に異常を感じているときは必ず医師と相談のうえご使用ください。体調不良を起こす恐れがあります。



禁止

●自分で意思表示できない人には使用させないでください。また、お子様や自分で温度調節・操作できない人だけのご使用はお避けください。
感電やヤケドをおこす恐れがあります。

●蒸気吹出口やすき間にピンや針金などの金属物等、異物をいれないでください。
感電や異常動作してケガをする恐れがあります。

●不安定な場所や子供の手の届く所には置かないでください。また、使用中や使用直後に傾けたり、持ち運んだり、お手入れしないでください。
熱湯がこぼれたり高温部に触れたりして、ヤケドの原因となります。



水場使用禁止

●本体を水につけたり、水をかけたり水洗いしないでください。
ショート・感電の恐れがあります。



分解禁止

●絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。
発火したり、異常動作してケガをする恐れがあります。



電源プラグを抜く

●お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
感電やケガをする恐れがあります。



ぬれ手禁止

●ぬれた手で電源プラグをコンセントから抜き差ししないでください。
感電の恐れがあります。

⚠ 注意



必ず守る

- のどや鼻に異常を感じた場合は直ちに使用を中止し、医師に相談してください。



禁止

- 使用中に熱いと感じたら直ちに使用を中止してください。ヤケドをする恐れがあります。
- ボイラー内には水道水以外は入れないでください。発火やヤケドをする恐れがあります。
- 蒸気吹出口以外から蒸気が出る場合は、直ちに使用を中止してください。高温蒸気に触れ、ヤケドをする恐れがあります。
- 給排水カップの給水側に水がない状態で、噴霧しないでください。ヤケドをする恐れがあります。



接触禁止

- 蒸気吹出口に触ったり、のぞいたり、目などを近づけないでください。またボイラーキャップは確実に閉めてください。ヤケドの原因となります。
- ボイラーキャップを開けた状態での空だき時は、顔や手を近づけないでください。また、5分以上空だきしないでください。ヤケドをする恐れがあります。



必ず守る

- 吸入に使用する水は常に新しい水道水を使用し、常に機器を清潔にご使用ください。不潔な状態で使用を続けると、カビや雑菌が繁殖し、健康を害する原因となります。また悪臭や故障の原因にもなります。
- 必ず水道水を使用し、薬剤・薬液は使用しないでください。体調不良や目づまり・材料劣化による故障の恐れがあります。

⚠ 注意



禁止

- 吸入以外の目的で使用しないでください。ヤケドや体調不良の原因となります。
- 使用中のお手入れや給水はしないでください。お手入れや給水は本体が十分さめてから行ってください。高温蒸気に触れ、ヤケドをする恐れがあります。
- 交流100V以外では使用しないでください。火災・感電の恐れがあります。
- ほこり、ちり、湿気の多い場所での使用や保管はしないでください。感電および故障の原因となります。



必ず守る

- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜いてください。感電・ショート・発火の恐れがあります。



禁止

- 電源コードや電源プラグがいたんだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。感電・ショート・発火の恐れがあります。
- 電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったりしないでください。また、重いものを載せたり、挟みこんだりしないでください。発火・感電の恐れがあります。

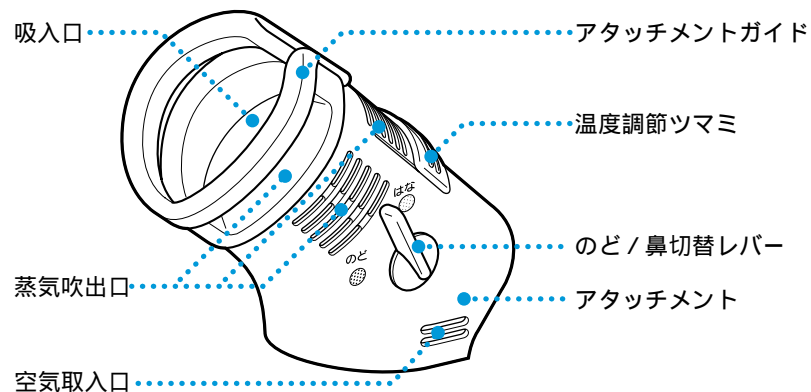


電源プラグを抜く

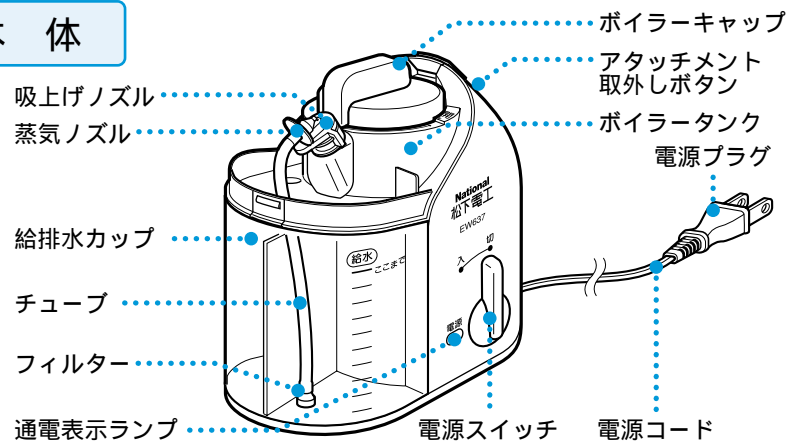
- ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。絶縁劣化による感電や漏電火災の原因となります。

各部のなまえ

のど・鼻両用アタッチメント



本 体



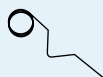
付 属 品

計量カップ

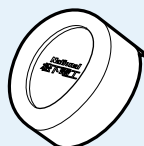


ノズル掃除針

(アタッチメントカバーの裏面にセット)



アタッチメントカバー



使用上のご注意

本体を持ち運びするときは...

- アタッチメントを持って、持ち運びしないでください。本体がはずれて落下し、破損する恐れがあります。
- ボイラータンクへ給水しやすいように外れやすくなっています。



禁止



- 必ず本体部分を両手でしっかりと持ってください。



必ず守る



本体内部(ボイラータンク、チューブ等)に水滴が付着していることがありますが、これは、噴霧テストを行った蒸留水が残っているもので、衛生上問題はありません。

もくじ

安全上のご注意

1

準備

7

使いかた

11

使用後は

17

お知らせ

20

- 修理を依頼される前に...20
定格・仕様
- 保証とアフターサービス...21

吸入の前に

本体は水平なところに置く

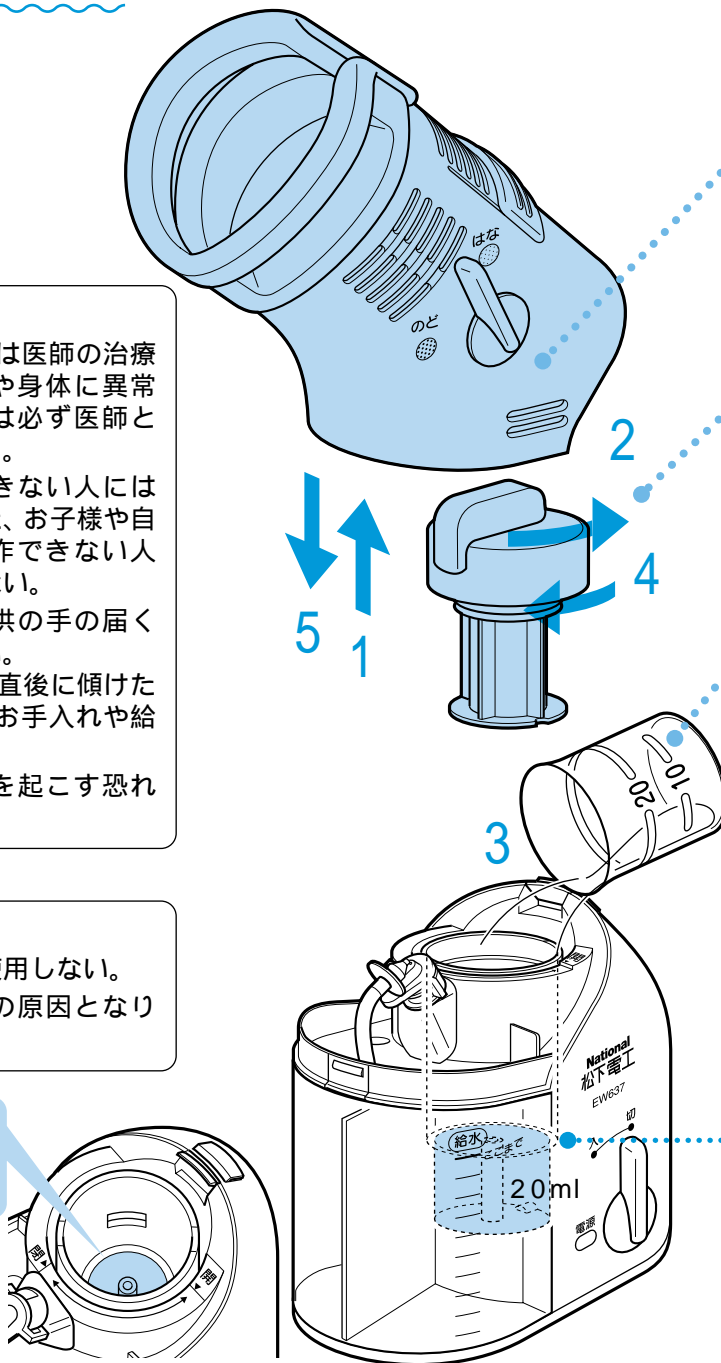
警告

- ゼンソクの人、または医師の治療を受けているときや身体に異常を感じているときは必ず医師と相談のうえ使用する。
- 自分で意思表示できない人には使用させない。また、お子様や自分で温度調節・操作できない人だけでは使用させない。
- 不安定な場所や子供の手の届くところには置かない。また、使用中や使用直後に傾けたり、持ち運んだり、お手入れや給水などしない。体調不良やヤケドを起こす恐れがあります。

注意

- 吸入以外の目的で使用しない。ヤケドや体調不良の原因となります。

ボイラータンクの中の段以上に水を入れないでください。



1 のど・鼻両用アタッチメントをはずす

2 ボイラーキャップをはずす

3 ボイラータンクに計量カップで20mlの水道水を入れる

●20mlで約7分間吸入できます。

ボイラータンクに、水を入れるときは

- 必ず給排水カップを本体にセットした状態で入れてください。
- 水道の蛇口から直接給水しないでください。
- ボイラータンクの中の段以上に水を入れないでください。（水が多いと給排水カップに溜まります。）

注意

- 常に新しい水道水を使用し、機器を清潔にして使用する。
- ボイラー内には水道水以外は絶対に入れない。故障や体調不良を起こす恐れがあります。

4 ボイラーキャップを確実に閉める

注意

- ボイラーキャップは「閉▶」の位置まで確実に閉める。蒸気もれてヤケドをする恐れがあります。

5 のど・鼻両用アタッチメントを取り付ける

- ボイラーキャップを確実に閉めていないと、アタッチメントは装着できません。



取り付ける

ボタンを押す

はずす

準備

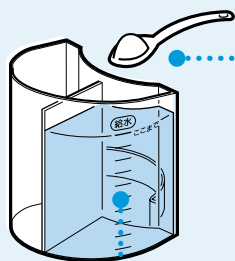
吸入の前に

6 給排水カップを取り外し、給水側に80mlの水道水を入れ、セットする

- 吸入液にお湯は用いないでください。
(必要以上に熱い霧が出ます。)
- 水量は水平なところで計る。
- 運ぶときと取りはずすときはこぼさないように気をつけてください。

食塩水・重曹水をご使用になる場合

1%食塩水または2%重曹水は、下記を参考にしてください。
ただし、必ず医師や薬局の指導のもとにご使用ください。



水80ml

1%食塩水	2%重曹水
食塩 小さじ $\frac{1}{5}$ (約0.8g)	重曹 小さじ $\frac{2}{5}$ (約1.6g)
のど・鼻 吸入可能	
注 鼻吸入の場合、鼻にツンとすることがあります。	注 7.0%以上の濃度で使用すると体調不良を起こす場合があります。

水道水をご使用ください。

市販の飲料用水などではノズルの目づまりの原因になる場合があります。

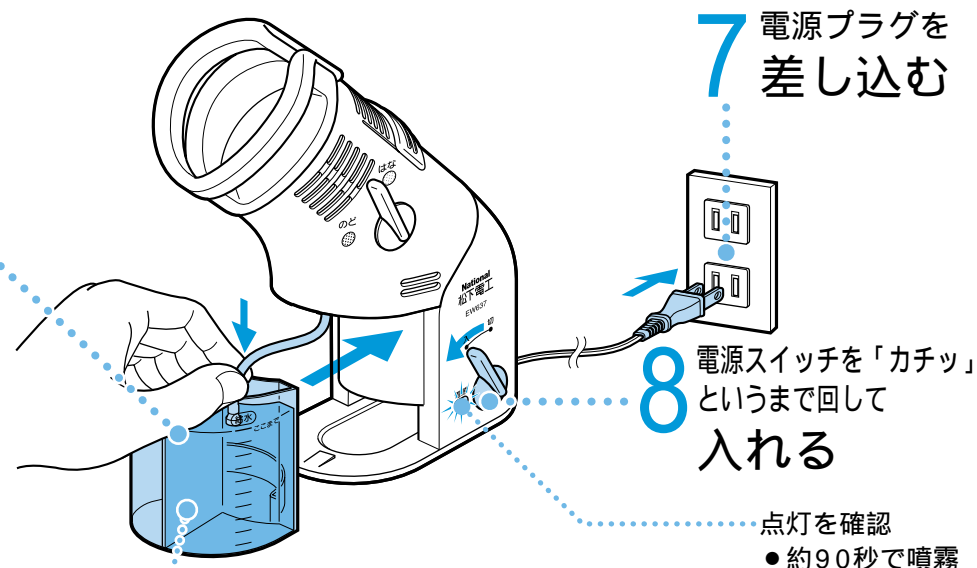
食塩水、重曹水使用後は、目づまり防止のため、給排水カップとボイラータンクに水道水を入れて噴霧させてください。

⚠️ 注意

- 常に新しい水道水を使用し、機器を清潔にして使用する。
- 必ず水道水を使用し、薬剤・薬液は使用しない。
体調不良や目づまり・材料劣化による故障の恐れがあります。

⚠️ 注意

- 給排水カップの給水側に水がない状態で噴霧しない。
ヤケドをする恐れがあります。



7 電源プラグを差し込む

8 電源スイッチを「カチッ」というまで回して入れる

- 点灯を確認
- 約90秒で噴霧

チューブを指でつまんで、チューブが折れないように給排水カップ(給水側)の中へ入れてから、本体にセットする
チューブは無理に引っばらない。

セットしやすいように、給排水カップと本体には、少し隙間をあけております。

⚠️ 警告

- ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。
感電をする恐れがあります。

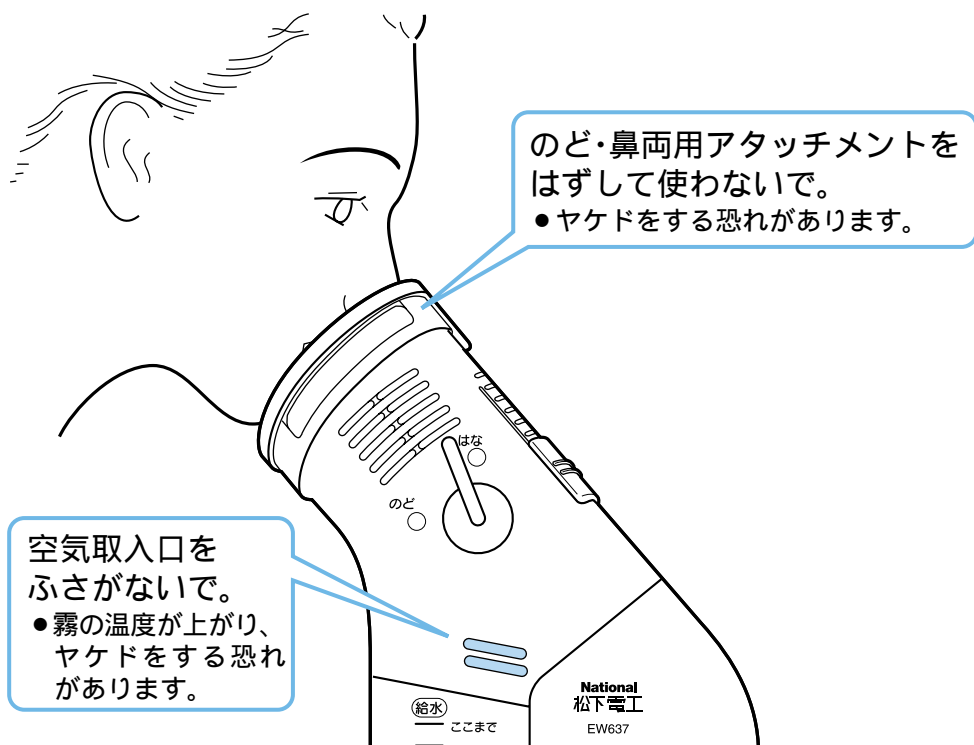
⚠️ 注意

- 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。
- 電源コードを持って抜き差ししない。
- 電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、ねじったりしない。
- 交流100V以外では使用しない。
感電や火災の原因となります。

準備

吸入のしかた

衣類がぬれることがありますのでタオルなどを胸に当ててください。

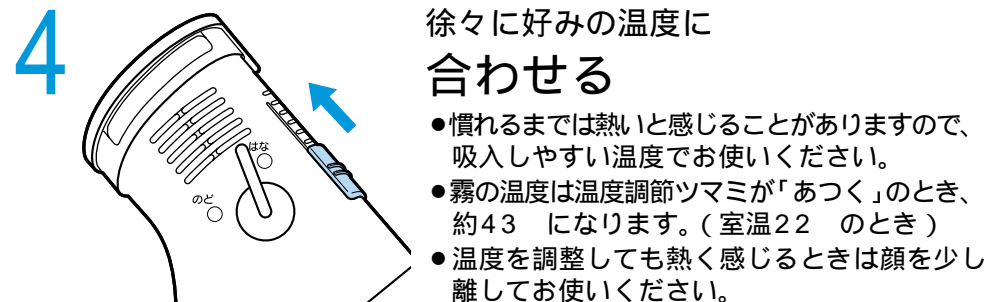
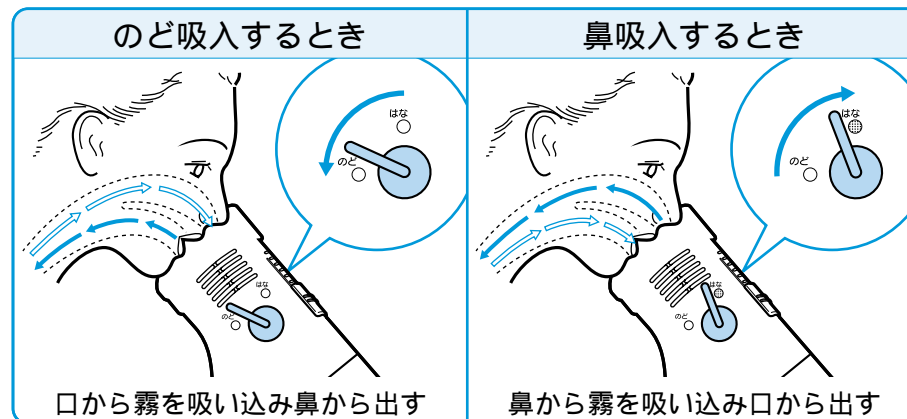
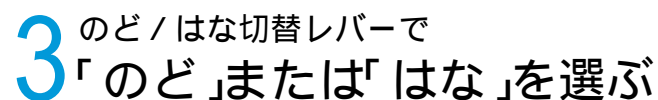
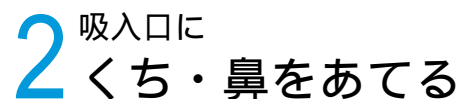
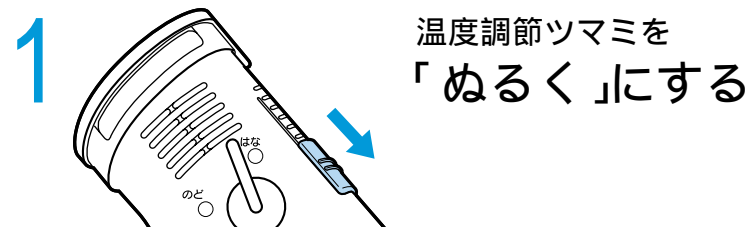


⚠ 警告

- 蒸気吹出口やすき間に異物を入れない。
感電やケガをする恐れがあります。

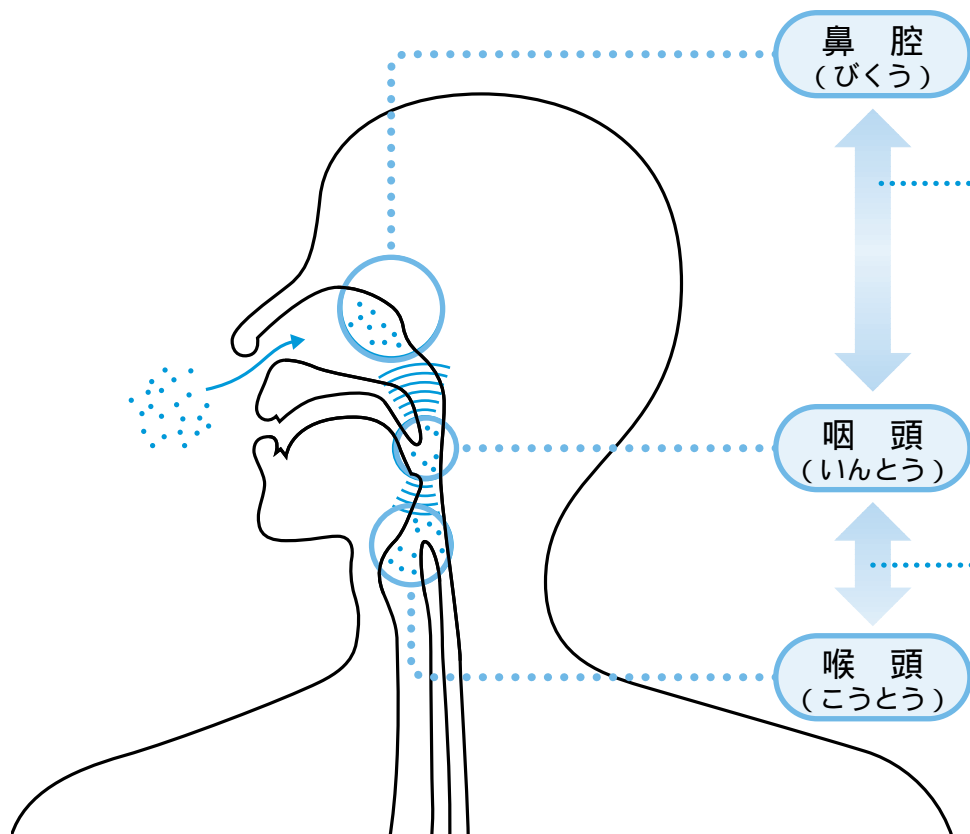
⚠ 注意

- のどや鼻に異常を感じたり、使用中に熱いと感じたら直ちに使用を中止する。
- 蒸気吹出口に触ったり、のぞいたり、目などを近づけない。
- 蒸気吹出口以外から蒸気もれる場合は、直ちに使用を中止する。
ヤケドの原因となります。



上手な吸入のしかた

気になる所に効果的な吸入



鼻腔から咽頭にかけてのムズムズ、イガイガには
自然な呼吸のはやさで繰り返してください。



咽頭から喉頭にかけてのイガイガ、ヒリヒリには
自然な呼吸のはやさで繰り返してください。



使
い
か
た

上手な吸入のしかた

吸入のしかた

こんなとき

かぜの季節には...

鼻



のど



のど・鼻 両方



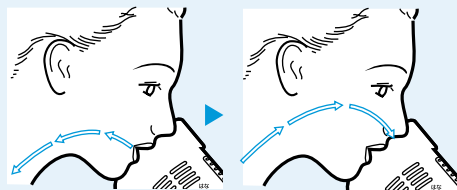
花粉やホコリが
気になる季節には...



タバコの吸いすぎ
のどの使いすぎには...



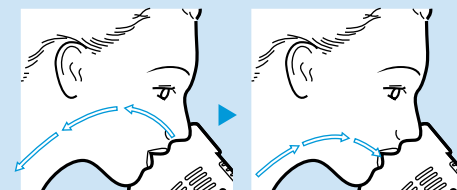
のど



口から吸って

鼻から出す

鼻



鼻から吸って

口から吐く

吸入時間

(1回7分使用のとき)

約 **2分** 吸入

+

約 **5分** 吸入

約 **5分** 吸入

+

約 **2分** 吸入

約 **3分** 吸入

+

約 **4分** 吸入

(鼻のみ吸入)

約 **7分** 吸入

約 **7分** 吸入

(のどのみ吸入)

のど・鼻の
不快感を
やわらげるために

1回約7分間の
吸入をおすすめ
します。

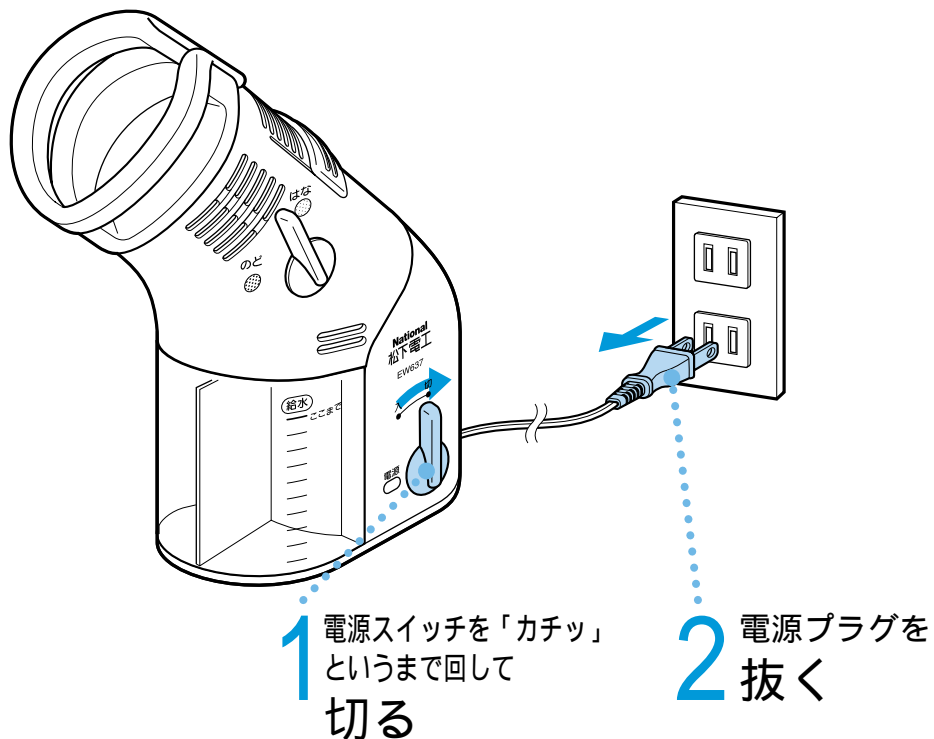
ご使用の目安は

1日何回ご使用に
なってもかまいませんが、
1日2~3回の
使用をおすすめ
します。

使
い
か
た

使い終わったら

霧が出なくなったらすぐに電源を切ってください。



- 使用後は給排水カップの給水側の水の大半が排水側に溜まりますが異常ではありません。

つづけてお使いの場合は10分以上待って、本体がさめていることを確かめてからお使いください。

⚠注意

- 給水は本体が十分さめてから行う。
ヤケドをする恐れがあります。
- 使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く。
感電や漏電火災の原因となります。

使用後のお手入れ

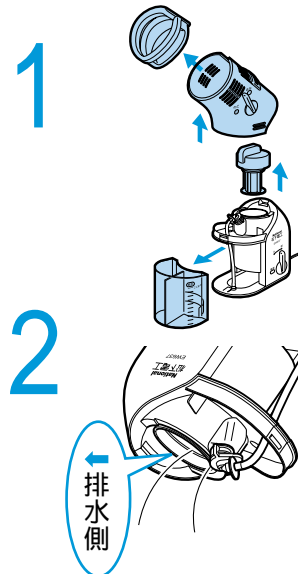
雑菌が繁殖する恐れがありますので、きれいに洗った後、乾燥して保管してください。

⚠警告

- お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜く。
感電する恐れがあります。

⚠注意

- お手入れは、本体が十分さめてから行う。
ヤケドをする恐れがあります。



給排水カップの水を捨て、水洗いする

- アタッチメント、アタッチメントガイド、ボイラーキャップも取りはずして水洗いする。
40℃以上のお湯で洗わない。

排水側 の表示に合わせてボイラータンクの水を捨てる

⚠警告

- 本体を水につけたり、水をかけたり水洗いしない。
ショート・感電の恐れがあります。

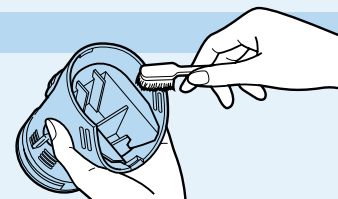
3 水分をふきとる

- 汚れは石ケン液を含ませた布でふく。
熱湯、シンナー、ベンジン、アルコール（台所用除菌剤等）等は絶対に使用しない。
器具に、衝撃を与えたり、手荒に扱ったりしない。



アタッチメントのお手入れ

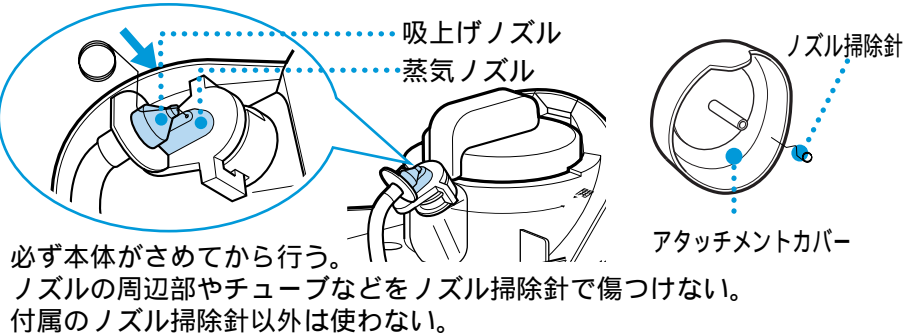
- スキ間の汚れはブラシなどを使って水洗いする。
- アタッチメントを持って、持ち運ばないでください。（本体を持ってください。）



使用後のお手入れと保管

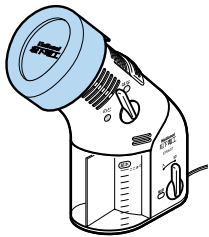
霧の出が悪くなったら

- 蒸気ノズル、吸上げノズルをノズル掃除針（アタッチメントカバーの裏面にあります）で掃除する。（長期間使用すると水質等でノズルが詰まる場合があります）
吸上げノズルの掃除は、毎日使用する方で、1ヵ月に1回が目安です。



保管時は...

- アタッチメントカバーを付けておく。
本体が熱いときは付けない。
（変形の原因）



長期間使わない場合は...

- ボイラーキャップを開けたまま約2分間、空だきして乾燥させる。

⚠️ 注意

- 空だき時は顔や手などを近づけない。
- 5分以上空だきしない。
ヤケドをする恐れがあります。

氷点下の場所で保管されることがある場合は...

- 使用時は暖かい場所に1時間以上保管してから使用する。

⚠️ 警告

- 子供の手の届く所に置いたり保管しない。
ケガやヤケドの原因となります。

⚠️ 注意

- ほこり、ちり、湿気の多い場所での使用や保管はしない。
感電および故障の原因となります。

修理を依頼される前に

下記の点検をお願いします。

おかしい場所	ここを点検	処 置
スチームが給排水カップの周辺から漏れる	▶ ボイラーキャップが確実に閉まっていますか？	▶ （P8参照）
霧の出が悪い	▶ 蒸気ノズルが詰まっていますか？	▶ 蒸気ノズルをノズル掃除針で掃除する（P19参照）
	▶ 氷点下の場所で保管されていませんでしたか？	▶ 暖かい場所に1時間以上放置してから使う
給排水カップの水が減らない	▶ ボイラーキャップが確実に閉まっていますか？	▶ （P8参照）
	▶ 吸上げノズルが詰まっていますか？	▶ 吸上げノズルをノズル掃除針で掃除する（P19参照）
	▶ チューブが折れていませんか？	▶ チューブをまっすぐにして使う
湯玉が出る	▶ 本体を傾けて使っていないですか？	▶ 平らな台に置いて使う
	▶ ボイラータンクに一定量以上の水を入れていませんか？	▶ 排水して、一定量の水を入れ直す（P8参照）
使用中に「ビシュ」と音がする	▶ ボイラーケース内の水滴がノズルから噴出するときに発生するもので機能上異常ではありません。	
アタッチメントが取り付けられない	▶ ボイラーキャップが確実に閉まっていますか？	▶ （P8参照）

定格・仕様

電 源	AC100V(50/60Hz)	粒 子 径	のど吸入時:約10~30μm
消 費 電 力	125W	大 き さ	鼻吸入時:約3~10μm
給水カップ容量	80ml	質 量 (重 量)	高さ23.6×巾8.3×奥行18.2cm
ボイラータンク容量	20ml		655g
噴霧開始時間	通电後約90秒	医療用具承認番号	21100BZZ00352
噴霧量・噴霧時間	4.5±2ml/min・約7分		

⚠️ 警告

- 分解したり、修理・改造はしない。
発火したり、異常動作してケガをする恐れがあります。

使用中、製品に異常を感じたり、停電になったときはすぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて使用を中止してください。

使用後は

お知らせ

保証とアフターサービス(よくお読みください)

保証書について

保証書はこの取扱説明書についておりますので、必ず「販売店、購入日」等の記入をお確かめになり、保証内容などをよくお読みいただき大切に保管してください。保証期間はご購入日より1年間です。

補修用性能部品の保有期間

当社は、このスチーム吸入器の補修用性能部品を製造打切り後6年保有しております。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

サービスを依頼される前に、この取扱説明書の20頁に従ってご確認いただき、なお異常がある場合は、ご使用を中止しお買い上げの販売店にご依頼ください。

保証期間中は
お買い上げの販売店まで保証書をそえて商品をご持参ください。
保証の規程に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間を過ぎているときは
お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

松下電工お客様ご相談窓口のご案内

修理・お手入れ・お取扱い・工事などのご相談は、まずお買い求めの販売店・工事店へお申し付けください。

・転居や贈答品などで困りの場合は、商品名・品番をご確認の上、下記窓口へ


修理・部品などのご相談は 「修理ご相談センター」

ナビダイヤル  **0570-081-365**
(全国共通番号)
全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。
【受付時間:月～金9:00～19:00 土・日・祝9:00～17:00】

ただし、携帯電話・PHS等は下記の電話番号へおかけください。

札幌修理ご相談センター ☎011-707-7210
〒060-0807 札幌市北区北7条西5丁目5番地3
札幌千代田ビル2階
北海道松下電工テクノサービス(株)
東京修理ご相談センター ☎03-5392-7190
〒174-0041 東京都板橋区舟渡1丁目12番11号
ヘリオス 2階
東部松下電工テクノサービス(株)
名古屋修理ご相談センター ☎052-551-7900
〒450-8611 名古屋市中村区名駅南2丁目7番55号
松下電工名古屋ビル北館8階
中部松下電工テクノサービス(株)
大阪修理ご相談センター ☎072-878-8999
〒575-0041 大阪府四條畷市部屋新町3番41号
近畿松下電工テクノサービス(株)
福岡修理ご相談センター ☎092-622-0531
〒812-0041 福岡市博多区吉塚5丁目5番32号
西部松下電工テクノサービス(株)

商品・お取扱いなどのご相談は 「お客様ご相談センター」

ナビダイヤル  **0570-081-713**
(全国共通番号)
全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。
【受付時間:月～金9:00～19:00 土・日・祝9:00～17:00】

ただし、携帯電話・PHS等は下記の電話番号へおかけください。

東日本お客様ご相談センター
☎ 03-3769-4820
FAX 03-3769-4984
〒108-8402 東京都港区芝4丁目8番2号

西日本お客様ご相談センター
☎ 06-6946-2437
FAX 06-6941-4057
〒540-0001 大阪府中央区城見2丁目1番3号

ご注意 所在地、電話番号、受付時間などに変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0204

松下電工株式会社 ヘルシー・ライフ事業部
〒522-8520 滋賀県彦根市岡町33番地

S No.7

無料修理規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
(イ) 無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に商品と本書をご持参ご提示いただきお申し付けください。
(ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼になれない場合には、お近くの松下電工お客様ご相談窓口にご連絡ください。
2. ご転居の場合の修理ご依頼先は、お買い上げの販売店またはお近くの松下電工お客様ご相談窓口にご相談ください。
3. ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、お近くの松下電工お客様ご相談窓口へご連絡ください。
4. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
(イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
(ロ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷
(ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
(ホ) 一般家庭用以外(例えば業務用など)に使用された場合の故障及び損傷
(ヘ) 本書のご提示がない場合
(ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
7. お近くの松下電工お客様ご相談窓口は取扱説明書の「保証とアフターサービス」をご参照ください。

修理メモ

この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお近くの松下電工お客様ご相談窓口にお問い合わせください。保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書の「保証とアフターサービス」をご覧ください。

This warranty is valid only in Japan.

キ
リ
ト
リ
線